



校歌

- 一、大地に根を据ゑ三千餘尺
三瓶の名山虚空を凌ぐ
見よ見よ向上理想の影を
健児よ 自然の教に學べ
- 二、わが郷わが校その名を共に
大田の流の清きを見ずや
清かれ健児よ 未来の國の
運命なんちの肩のへ懸る
- 三、時世の荒波あらぶも何か
かなたに名に負ふ石見の瀉に
洋々廣きは心の姿
望の影逐え あゝわが健児
- 四、蛍雪いくとせ同じき窓に
學びて業成るあしたの栄
郷土のほまれを揚げつゝ共に
忍ばん母校の親しき姿



島根県立大田高等学校

〒 694-0064

TEL (0854) 82-0750

島根県大田市大田町大田イ 568

FAX (0854) 82-1333

ホームページアドレス：<http://www.shimanel.ed.jp/ohda/>

PTAの歩み

本校のPTAは、昭和24年から活動を始めました。当初は学校設備や教育活動の補助、校舎整備に関する陳情等、学校の後援会的な色彩が強かったようです。その後昭和31年に結成された県高P連に加盟し、PTA活動のもう一本の柱の生徒の健全育成をはかることを目的としてきました。現在の会則には、「本会は学校と家庭、地域社会が連携して本校の教育を振興し、心身ともに健全な生徒を育成することを目的とする。」とうたわれています。

平成24年度にPTAの組織のあり方を検討し、平成25年度より、会長を5～6名の副会長（校長を含む）と監査3名が補佐する構成になっています。また、総務・研修・生活指導・会員交流の四つの委員会活動を行っています。現在は校区を18の小地区に分け、32名の評議員で年三回の評議員会が開催されています。

5月中旬にPTA総会と地区PTAを開催します。このほか、各学期末に広報誌「泰山木」がPTA総務委員会を中心にして編集・発行され、広報活動に努めています。

学校の特徴

本校は、秀峰三瓶山を望む三瓶川沿いに位置する、全日制課程で各学年普通科3クラスと理数科1クラスを持つ、在籍生徒数約450名の高校です。

明治から大正時代にかけて創設された旧制の県立大田農学校、県立大田高等女学校の流れをくみ、大正10年4月に現在地に大田中学校が開校して以来、地域社会の人材育成を担い、平成23年度には創立90周年を迎え、歴史と伝統を誇っています。

土井晩翠作詞、山田耕筰作曲による自慢の校歌は、昭和3年に誕生して以来、変わることなく歌い継がれて、卒業生や在校生の道しるべ的存在となっており、「大地に根を据ゑ三千餘尺、三瓶の名山虚空を凌ぐ、見よ見よ向上理想の影を、健児よ 自然の教に學べ」の歌詞に見られる「現実をふまえた、真実と理想への素朴な探求」は「大高精神」として今も脈々と継承されています。